

◆日本の男女格差 世界116位

◆女性が参画するこれからの地域防災

◆セミナー報告

◆おすすめ本紹介～新しい本が入りました！

Fine

(No.57)

いずみさの男女共同参画つうしん

日本の男女格差 世界116位

順位	国名	指数	前年指数
1 (1)	アイスランド	0.908	0.892
2 (2)	フィンランド	0.860	0.861
3 (3)	ノルウェー	0.845	0.849
4 (4)	ニュージーランド	0.841	0.840
5 (5)	スウェーデン	0.822	0.823
10 (11)	ドイツ	0.801	0.796
15 (16)	フランス	0.791	0.784
22 (23)	英国	0.780	0.775
25 (24)	カナダ	0.772	0.772
27 (30)	米国	0.769	0.763
63 (63)	イタリア	0.720	0.721
79 (79)	タイ	0.709	0.710
83 (87)	ベトナム	0.705	0.701
92 (101)	インドネシア	0.697	0.688
99 (102)	韓国	0.689	0.687
102 (107)	中国	0.682	0.682
115 (124)	ブルキナファソ	0.659	0.651
116 (120)	日本	0.650	0.656
117 (128)	モルディブ	0.648	0.642



「世界経済フォーラム」は、2022年7月、各国における男女格差を測る「ジェンダー・ギャップ指数」を発表しています。日本は**146ヶ国中116位(前年は156ヶ国中120位)**でした。

ジェンダー・ギャップ指数とは、経済・政治・教育・健康の4分野14項目で男女平等の度合いを指数化し順位を決めたもので、「0」が完全不平等、「1」が完全平等を意味します。「1」に近づくほど平等で、遠ざかるほど格差が開いていると評価されます。

日本の2022年の4分野の指数と順位(146ヶ国中)

- ◆経済…0.564 121位
- ◆政治…0.061 139位
- ◆教育…1.000 1位
- ◆健康…0.973 63位

ジェンダー・ギャップ指数(2022年)主な国の順位

(注)カッコ内は2021年の156ヶ国の順位です。



日本は特に政治、経済分野において、男女格差が大きく、男女の平等が進んでいるとは言い難い状況です。今後は文化や社会の状況等に配慮しつつ、国際的な観念や考え方を踏まえ、世界と協調を図ることが必要です。そのためにも、私たち一人ひとりが身近な暮らしの中の慣習や意識を見直し、男女がともに暮らしやすい環境について考えることが大切です。